

# 社会保障の拡充、住み続けられるまちに

2015年 地域社保協交流集会 学習講演

## 高齢者の貧困と孤立問題を考える



—生きがいを健全で安らかな生活を保障するために—

講師 河合 克義 氏

(明治学院大学教授)

今、話題の「老人に冷たい国・日本 『貧困と社会的孤立』の現実」の著者が講演します。著書では、自治体とともに進めた「高齢者実態調査」結果などに基づいて、高齢者の実態を明らかにし、公的制度を利用していない高齢者を訪問し、必要な制度に結びつける港区の「ふれあい相談員」など、まちづくりについて提案しています。そして、最後は「高齢者を敬愛し、生きがいを持てる健全で安らかな生活を保障するために、いまある貧困と社会的孤立の問題を解決しなければならない」と結んでいます。住み続けられるまちを実現するには、どんな取り組みが必要なのか学べます。

日時:2015年11月15日(日)

開会9時30分～ 講演10時～

場所:かでの2.7 520 研修室 (札幌市中央区北2西7) **資料代500円**

北海道地域社保協交流集会 14日(土)13時30分～15日(日)12時まで

1日目(14日)は、「国保や介護、社保協運動など学習と交流」

講演「要求を実現するには 自治体編」場所 北海道民医連会館 (札幌市北14西3)

今、国の制度拡充と地域のまちづくりを進める地域社保協の役割が求められています。地域社保協をはじめ、多くの皆様のご参加をお願いします。

主催 北海道社会保障推進協議会 札幌市北区北14条西3丁目1番12号

電話 011-758-2648 F A X 011-758-4666 H P <http://www.hokkaido-syahokyo.com/>

### 《参加申込書》

氏名	連絡先 (団体など)	参加の有無 (参加の場合は○を)	
		14日(13:30～17時) 学習と交流	
		15日(9:30～12時) 学習講演	